

平成26年度第2回人間文化研究機構教育研究評議会 議事概要

○日 時：平成26年11月19日（水）10:00～11:55

○場 所：自然科学研究機構及び情報・システム研究機構合同会議室

○出席者：立本機構長、井上、今西、大塚、影山、岸上、木部、小長谷、小松、佐藤（宗）、佐藤（哲）、須藤、寺島、野家、平川、藤尾、森、安成、吉田の各評議員

○陪席者：榎原理事、大崎機構長特別顧問、小池事務局長、歴博管理部長、国文研管理部長、国語研管理部長、日文研管理部長、地球研管理部長、民博管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、同総務課総務係長、同総務課人事係長、同企画課企画評価係長、同総務課総務係員

○概 要：

議事に先立ち、事務局から、定足数を満たしている旨の報告があり、配付資料の確認があった。

## 1. 議題

（議事概要）

### （1）前回議事概要について（資料1）

機構長から、平成26年度第1回教育研究評議会議事概要について、議事概要署名人に確認いただいた旨報告があり、本評議会の同意を得た。

また、平成26年度第2回教育研究評議会の議事概要署名人として、藤尾評議員及び野家評議員が選出された。

（審議事項）

### （1）第3期に向けた人間文化研究機構の組織改革について（資料2）

機構長から、資料2に基づき、第3期中期目標期間を見据えた組織改革等について説明があり、以下の事項について、審議を行った。

#### 1. 企画戦略会議について

企画戦略会議設置要項（案）に基づき、企画戦略会議の設置目的及び委員構成等について説明があり、審議の結果、了承された。

#### 2. 企画戦略会議委員の選出について

企画戦略会議委員の選出について説明があり、教育研究評議会の外部委員から選出する委員として、大塚、窪田、野家の各評議員が推薦され、審議の結果、了承された。

#### 3. 次期中期目標・計画策定に向けた課題について

次期中期目標・計画案策定にあたっての基本的検討課題について説明があり、引き続き検討することになった。

### （2）国文学研究資料館次期館長の選考について（資料3）

機構長から、資料3に基づき、国文学研究資料館長が平成27年3月31日限りで任期が満了することに伴い、当該機関運営会議から次期館長の推薦があった旨説明があり、各評議員への意見聴取が

行われた。

### （3）国立国語研究所次期所長の選考について（資料3）

機構長から、資料3に基づき、国立国語研究所長が平成27年9月30日限りで任期が満了することに伴い、当該機関運営会議から次期所長の推薦があった旨説明があり、各評議員への意見聴取が行われた。

### （4）国立民族学博物館次期館長の選考について（資料3）

機構長から、資料3に基づき、国立民族学博物館長が平成27年3月31日限りで任期が満了することに伴い、当該機関運営会議から次期館長の推薦があった旨説明があり、各評議員への意見聴取が行われた。

### （5）人間文化研究機構評価委員会委員の選出について（資料4）

機構長から、資料4に基づき、人間文化研究機構評価委員会委員の選出について説明があり、教育研究評議会の外部委員から選出する委員として、酒井評議員が推薦され、審議の結果、了承された。

### （6）人間文化研究機構組織規程等の改正等について（資料5）

平川理事から、資料5に基づき、人間文化研究機構組織規程等の改正等について説明があり、審議の結果、了承された。

### （7）人間文化研究機構経営協議会規程の改正について（資料6）

平川理事から、資料6に基づき、人間文化研究機構経営協議会規程の改正について説明があり、審議の結果、了承された。

（報告事項）

### （1）平成25年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（資料7）

小長谷理事から、資料7に基づき、本機構の評価に係る全体評価、戦略的・意欲的な計画の状況、機能強化に向けた取組状況及び項目別評価で取り上げられた取組等について報告があった。

### （2）第3期中期目標・中期計画の策定に向けた視点及び項目について（資料8）

小長谷理事から、資料8に基づき、文部科学省から示された「大学共同利用機関法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」について報告があり、加えて、この視点を踏まえて、第3期中期目標・中期計画策定に向けた検討を行う旨報告があった。

### （3）平成26年度国立大学法人運営費交付金特別経費「機構長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠」の配分について（資料9）

平川理事から、資料9に基づき、国立大学法人運営費交付金特別経費「機構長のリーダーシップの発揮」を更に高めるための特別措置枠」の配分があった旨報告があり、加えて、この経費を活用した第3期に向けた改革の進捗状況について報告があった。

### （4）平成27年度概算要求について（資料10）

平川理事から、資料10に基づき、文部科学省の概算要求状況について報告があり、この中で、本機構の特別経費の新規事業として、国立大学機能強化分「問題解決志向型人間文化研究推進のための体制整備」、全国共同利用・共同実施分「日本歴史のバックアップとメタ資料学の構築」を要求している旨説明があった。

### （5）人間文化研究機構日本研究功労賞について（資料11）

機構長から、資料11に基づき、人間文化研究機構日本研究功労賞選考委員会の審査選考の結果、第

4回人間文化研究機構日本研究功労賞受賞者を決定した旨報告があった。また、平成26年12月11日に日本学士院において行われる授賞式・記念講演等について案内があった。

(6) 総合人間文化研究推進センター設置準備室について (資料12)

平川理事から、資料12に基づき、総合人間文化研究推進センター設置準備室における検討の状況について、報告があった。

(7) 情報発信統合センターの設置準備について (資料13)

小長谷理事から、資料13に基づき、情報発信統合センター設置に向けた準備の状況について、報告があった。

(8) 現代インド地域研究推進事業第2期基本計画について (資料14)

小長谷理事から、資料14に基づき、現代インド地域研究推進事業第2期基本計画について報告があり、この中で、第2期においては問題解決志向型のテーマとして「グローバル化する南アジアの構造変動—持続的・包摂的・平和的發展のための総合的地域研究」を設定している旨説明があった。

(9) 人間文化研究機構公開講演会・シンポジウムの実施報告について (資料15)

小長谷理事から、資料15に基づき、第25回公開講演会・シンポジウムを京都大学百周年時計台記念館百周年記念ホールにおいて開催した旨報告があった。

(10) 文化遺産防災ネットワーク推進会議について (資料16)

平川理事から、資料16に基づき、国立文化財機構が立ち上げた文化遺産防災ネットワーク推進会議に参画した旨報告があった。

(11) 研究教育職員の人事異動について (資料17)

総務課長から、資料17に基づき、平成26年度上半期における研究教育職員の人事異動について報告があった。

(12) その他

・公的研究費の不適切な経理について

小長谷理事から、公的研究費の不適切な会計処理事案が発生していないか文部科学省から調査依頼があり、現在、調査を進めている旨報告があった。

なお、調査結果がまとまった際には、本評議会に報告する旨説明があった。

・活動報告及び活動予定 (参考資料)

総務課長から、参考資料に基づき、平成26年6月～10月までの活動報告と平成26年11月～平成27年3月までの活動予定について、報告があった。

・平成26年度人間文化研究機構教育研究評議会開催日程について (資料18)

総務課長から、資料18に基づき、平成26年度教育研究評議会の開催日程について報告があった。

以上、この教育研究評議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成27年1月21日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 評議員

藤 尾 慎一郎

署名人 評議員

野 家 啓 一